

セミセルフレジの導入で市民の利便性向上へ

古賀市上下水道課では、上下水道料金及び証明手数料などを円滑に収受するため、非接触型のセミセルフ方式を新たに導入します。窓口利用者と職員との接触機会を減らし、安心・安全な窓口環境を整備します。

日々行うレジの締め作業や現金の集計作業が軽減され、窓口業務の効率化が期待できるだけでなく、現金の収受誤りのリスクも無く、取引が迅速になるため、市民の利便性向上に寄与します。

■導入スケジュール

8月中旬 対面セミセルフレジ端末の導入、設置

9月1日 運用開始

■実施内容

上下水道課窓口に対面セミセルフレジ端末1台設置



■経緯

上下水道課では、窓口が混雑するときに待ち時間があることや、現金収受の受け渡しミスが発生するなど、窓口業務に課題がありました。セミセルフレジ導入により窓口利用者の待ち時間軽減や、現金の受け渡し時の誤りが無くなるため、窓口利用者の利便性向上と職員の負担軽減が期待されます。

■セミセルフレジ導入の目的

古賀市では、窓口で現金を扱う部署として、初めて上下水道課でセミセルフレジを導入します。窓口利用者と職員との接触機会が減り、感染症対策につながります。また、従来職員が手作業で行っていたレジ締めや現金集計を、セルフレジを活用することで迅速かつ正確に作業が可能となり、職員の負担軽減と事務の効率化が見込まれます。

【問い合わせ先】

古賀市役所 上下水道課総務・上水道管理係 担当：大砂
電話：092-942-1129